

SDGsに向けた取り組み

持続可能な開発目標（SDGs）に焦点を合わせ、国際社会が抱えるさまざまな課題に対して、科学的な観点からアプローチするための話題を豊富に紹介しています。このページで紹介しているのはその一例です。

▼3年 p.324

ハローサイエンス... 環境 ...

持続可能な開発目標

国際社会が抱えている環境や貧困、人権や平和などの課題を2030年までに解決するため、2015年の会議で、国際連合は、17の目標を、持続可能な開発目標（SDGs）として決めました。

目標の達成に向けて、私たちにもできることがきっとあるはずです。

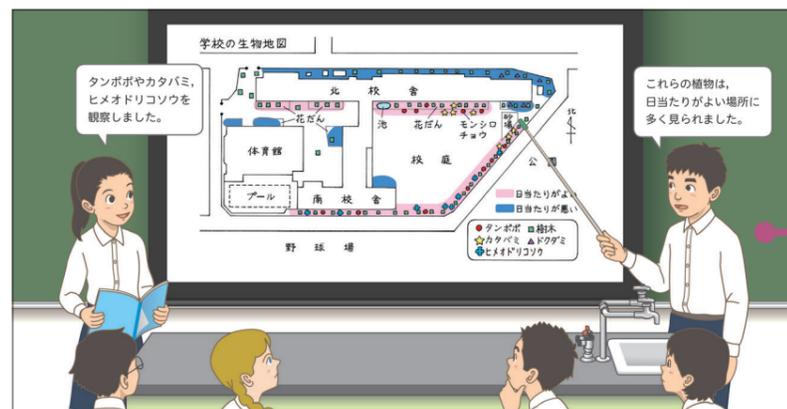
① Sustainable Development Goals の略。 「17の目標」を表すロゴマーク



3年の単元5（領域統合の単元）の終章でSDGsを紹介し、中学校3年間の理科の学習と、生態系や環境、自然災害、エネルギーの利用、科学技術の利用について学ぶ単元5の学習を背景に、自分たちの課題として、これからの生き方を考える場面を設定しています。

● 平等で質の高い教育のために

▼1年 p.18



男女が平等に、協働して学習に臨んでいる姿を常に意識して表現しています。



● 安全な水資源を確保するために

▼2年 p.219

ハローサイエンス

大切な水、今世界では

現在、地球の人口は増加し続け、水の使用量も年々増加しています。その一方で、水の汚染が進み、使える水の量は減少し続けています。地球温暖化の影響でも、水不足はさらに深刻になるのではないかと懸念されています。ユニセフ（国際連合児童基金）とWHO（世界保健機関）は2017年7月、水と衛生に関する報告書の



● エネルギー問題へ対応するために

▼3年 p.305

新しいエネルギー資源

何度も繰り返してエネルギーを得ることのできる太陽光や風力、地熱、バイオマスなどを使って発電する研究やその利用が進んでいる。これらのエネルギーは、いずれ枯渇する化石燃料に対して、再生可能エネルギーとよばれる。

②ある時点である空間内に存在する生物（bio）の量（mass）という言葉で、生物由来の資源の意味にも用いられる。



● 気候変動への対策のために

▼3年 p.284

継続的な観測データをもとに地球温暖化の学習をします。

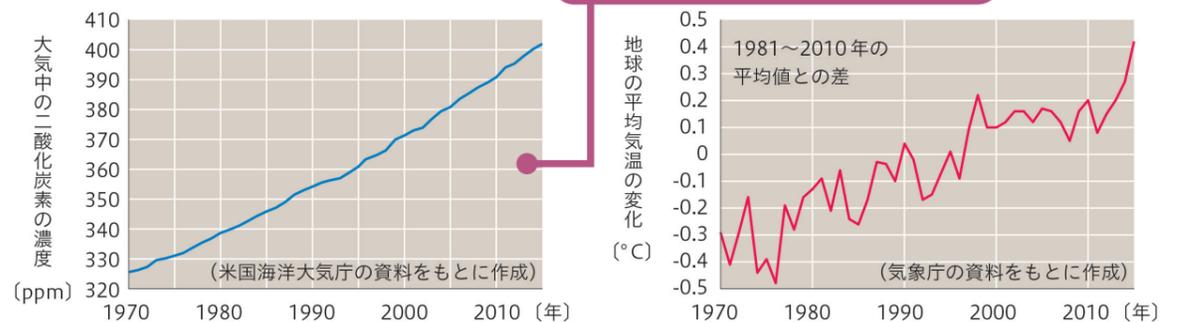


図4 大気中の二酸化炭素の濃度（体積比）と地球の平均気温の変化 1 ppm = 0.0001%である。



ICT化への対応

1 ウェブとの連携の強化

新しい試みとして、教科書の内容と関連のあるコンテンツを集めたウェブサイト「まなびリンク」を開発しました。教科書に「まなびリンク」マークやアドレス（QRコード等）を付すことにより、教科書とウェブとの連携の強化を図っています。



①アクセス方法
「まなびリンク」サイトにアクセスしやすいように、各学年の巻頭にQRコードやURLを掲載しています。
「まなびリンク」URL
<http://www.kyoiku-shuppan.co.jp/ml-jh/rika/top.html>

②コンテンツ掲載箇所
コンテンツがあるページには、ページ番号の横に「まなびリンク」マークをつけています。

③ウェブサイト「まなびリンク」
各学年の教科書に対応したウェブサイト「まなびリンク」でコンテンツを見ることができます。
学校で 授業で使用し、学習を補完することができます。
自宅で 事前学習で知識を得たり、復習に利用したりすることができます。

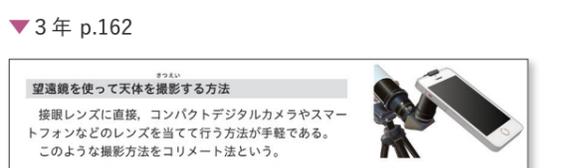
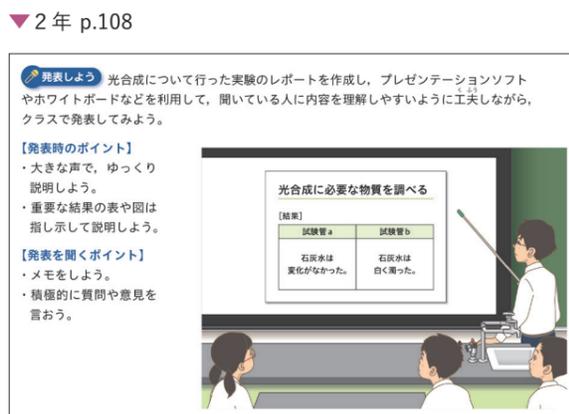
▲1年 p.189
「まなびリンク」中学理科 1年



コンテンツ例：ウェブリンク
「地球の岩石図鑑（岩石標本）」ページ
（岐阜聖徳学園大学教育学部 地学・川上研究室）

2 ICT 機器の活用場面の紹介

タブレット端末やパソコン等の活用場面を具体的に示し、ICT機器を積極的に活用した学びのあり方を紹介しています。

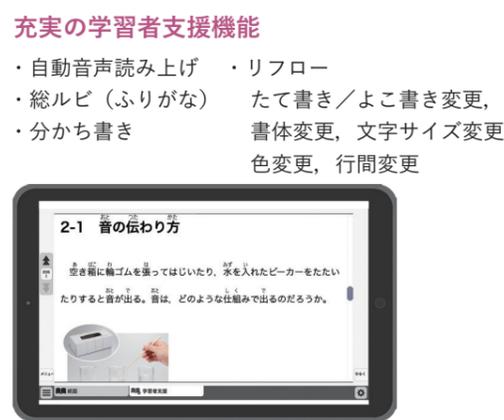


3 学習者用デジタル教科書

拡大や書き消しが何度でもでき、試行錯誤や考えの共有がしやすい、学習者用デジタル教科書を用意しています。



活用法だけではなく、「情報モラル」に関するコラムも用意しています。



→検討の観点と特色 番号 23 35